



3学年 情報通信科 課題研究「小樽市オーバーツーリズム対策」

今年度、3学年情報通信科の課題研究として「小樽市オーバーツーリズム対策」に貢献すべく3名の生徒が取り組んでいます。5月7日には小樽市産業港湾部観光振興室 主査 入江祥徳様の御協力の下、インタビューを行い、本市のオーバーツーリズムに対する対策等の現状を知りました。

今後は、情報通信科で学んできた知識・技能を活用し、具体的方策を提案し、本市の活動に貢献していきたいと思っています。



説明を真剣に聞く生徒。自らの故郷の課題に対し貢献したいと語っていた。



少数精鋭ですが、力を合わせて頑張っていきます！！

本記事は「NOTE」にも公開していますので是非ご覧下さい！！

<https://otarusuisan-hs.note.jp/n/n5ec20f22f288>